

第13回 ウォーターワークコンペティション（水難救助犬競技会）のお知らせ

「2010 ウォーターワーク・コンペティション at Lake NOJIRI」

水泳、水難救助の技能を披露する全国大会です。

また、第5回水難救助犬認定（内水面・湖沼）試験も開催されます（別紙大会競技規定2ページ参照）

- ・期 日 2010年10月10日(日)
- ・場 所 長野県信濃町 野尻湖（信濃町菅川・レストラン「フレンドリー」 遊泳場）
- ・主 催 JWWA（日本ウォーターワーク協会）（<http://jphal.net/jwwa/>）
- ・参加資格 S&R（スイム&レスキュー）テスト（有効期間2年）に合格している人とイヌ（S&Rテストについては、10月9日（土）に開催します。
詳しくは下記の特別講習会をご覧ください）
- ・競技種目 大会競技規定で指定された種目（別紙大会競技規定1ページ参照）
- ・参加料金 1チーム（1人とイヌ1頭）6,300円（昼食料金も含む）
同伴者は1名2,100円（昼食料金も含む）
別途駐車料金1台1日1,000円必要
水難救助犬認定（内水面・湖沼）審査会受験料は別途10,000円必要

「2010 ウォーターワーク合宿 in 妙高・野尻」 特別講習会

大会が行われる前日の9日、ウォーターワークの特別講習会を開催致します。

この講習会ではS&Rテストを実施しますので、合格者は10日の大会に出場することができます。

- ・講習会参加料金 16,600円（講習、実習、S&Rテスト、施設使用料、駐車料金含む）

スケジュール・時間等については、変更が生じる場合がありますので、ご了承下さい。

9日（土） 「2010 ウォーターワーク合宿 in 妙高・野尻」

時間	内容	場所	備考
10:00	参加者集合	妙高動物病院	病院
10:30 10:45	開会式、参加者紹介 講義「ウォーターワークを楽しもう」	妙高動物病院	JWWA インストラクター
11:05	グラウンド・トレーニング	妙高動物病院・ドッグラン	JWWA インストラクター
12:00	昼食後野尻湖へ移動	各自昼食後野尻湖へ	安全運転
13:30	実習及びS&Rテスト受験	野尻湖	JWWA インストラクター
16:00	講評・解散	駐車場	安全運転

10日（日） 「第13回 ウォーターワーク・コンペティション at Lake NOJIRI」

「第5回 水難救助犬認定（内水面・湖沼）審査会」

時間	内容	場所	備考
8:30	野尻湖・会場集合	「フレンドリー」	信濃町・菅川
9:00	ウォーターワーク・コンペ	野尻湖	JWWA ジャッジ
12:00	昼食	「フレンドリー」	時間変更になる可能性有り
13:00	ウォーターワーク・コンペ 水難救助犬認定審査会	野尻湖	JWWA ジャッジ
15:00	講評、表彰式、記念写真、解散	駐車場	気をつけてお帰り下さい

- ・問い合わせ先 ウォーターワーク・コンペティション大会運営本部
〒949-2113 新潟県妙高市杉野沢 1661-2
妙高動物病院 星 博夫 TEL&FAX 0255-86-6658
Email hiroohh@vet.ne.jp URL <http://jphal.net/nsdrc/>

- ・宿 泊 宿泊が必要な方は下記、大型犬連れOKの施設に直接申込みをお願いします。
(宿に直接申し込まれると、料金がお安くなる場合がございます。)

旅館「田端屋」 <http://www.tabataya.net/index.html> TEL 0255-86-6108
ペンション「アムール」 <http://www5.ocn.ne.jp/~p-amour/> TEL 0255-86-3411

- ・その他 ウォーター・ワークに必要な装備

- ①ウェットスーツ
- ②ライフジャケット（人用）、犬用は必要に応じて用意して下さい。
- ③マリナーブーツ
- ④犬のためのおもちゃ・ごほうび・おやつ等。

愛犬は狂犬病を含む各種ワクチン接種済みであり、基本的なしつけができて健康的な犬に限ります。

- ・申込み方法

誓約書

- 私は本大会の参加にあたり、スポーツマンシップと動物愛護の精神に則り、みんなと協力し親睦を深めると共に事故等が起きないように心がけ、万が一事故やトラブルが発生した場合、自己の責任において解決し、主催者には一切責任を問わないことを誓います。また、主催者が撮影した映像について、一切の権利を放棄することを誓います。

上記誓約事項に同意される方は下記 1:~7:項目すべてを Email にてお送り下さい。

申込み締切は 10月3日（日）必着です。 hiroohh@vet.ne.jp

- 1：参加する項目（講習会・競技会オープン・競技会エキスパート・認定試験）
- 2：選手（ハンドラー）の氏名・年齢・性別
- 3：見学（同伴者）の人数および氏名
- 4：選手住所（〒・住所・TEL・FAX）
- 5：Ema i l アドレス
- 6：S&Rテスト合格日と場所（20 年 月 日 場所 ）
- 7：参加する愛犬について（名前、犬種、性別、生年月日）



JWWA（日本ウォーターワーク協会）各支部練習会・講習会の日程

◎妙高支部（<http://www008.upp.so-net.ne.jp/drhiroo/>）

日程

7月中旬頃から開始します。練習希望日をお知らせください。（実習会場と日程調整し、開催します。）
練習希望日の1週間前までに Email (hiroohh@vet.ne.jp) にてお問い合わせください。

場所

講習および陸上トレーニング＝新潟県妙高市杉野澤 妙高動物病院
水上トレーニング＝長野県信濃町菅川「野尻湖」

費用

上記、特別講習会に準じます。

◎東京支部（<http://homepage3.nifty.com/wan1/index.html>）

日程

7月1（木曜）10・11（土曜・日曜）15（木曜）29（木曜）24・25（土曜・日曜）
8月7・8（土曜・日曜）28・29（土曜・日曜）
9月以降の予定はまだ決まっておきませんので、決まり次第ご案内いたします。
地区大会は9月26日（日）

場所

山梨県西湖・「カフェM」の横の湖畔（カフェMの横から湖畔に車で降りれます。）

費用

一日参加の場合、7000円
午前陸トレ（10：00～11：30）午後ウォーター（1：00～3：00）
トレーニング代・ボート代が含まれています。昼食は各自ご用意ください。
2日続けての参加の場合、西湖周辺での宿泊は各自で行ってください。
半日参加の場合（午後のウォーターのみ）、3500円
トレーニング代・ボート代が含まれています。

※参加者がいない場合、中止になることがありますので、参加される場合は一週間前までにご連絡ください。

※ウォーターの時間には、すぐにトレーニングが始められるよう、ウエットスーツなどの装備を事前に済ませておいてください。

お願い

昨年より西湖で犬を泳がす方が急激に増加しております。

それと同時にマナーの悪さや、トラブルが大変目立っております。

一般の方や、ウィンドサーフィンの方がいる際は、十分注意して遊ばせてください。

ノーリードにする際は、特に注意をしてください。

込み合っている場合は、周りの方に声をかけ、事前にトラブルにならないよう、ご協力をお願いいたします。

落ちているうんちやごみがありましたら、積極的に拾ってください。

拾ったごみやうんちはトレーナーに渡してください。

気持ちよくトレーニングして、これからも西湖を使えるよう、ご協力をお願いします。

◎琵琶湖支部 (<http://pawpawhamada.com/>)

日程

7月18(日曜) 25(日曜)

8月8(日曜) 22(日曜) 29(日曜)

9月5(日曜) 11(土曜)

地区大会は9月12日(日)

場所

「琵琶湖クラブ」 滋賀県大津市(滋賀郡滋賀町)北小松鶴川 20 番地 8

費用

お問い合わせ下さい。



第13回 ウォーター・ワーク・コンペティション at Lake NOJIRI 競技規定

1 オープンクラス (大会競技規定)

- ①大会主催者から指定された種目に挑戦します。
- ②S&R (スイム・アンド・レスキュー) テスト (有効期間2年) に合格していなければなりません。
- ③失格条項は適用しません、犬が成功するように導いてやって下さい。
- ④参加犬は生後10ヶ月以上であること。
- ⑤全種目での合格点数=100ポイント、エキスパートクラスへ進むための最低点数=160ポイント
最高取得点数=200ポイント

2 オープンクラス指定候補種目 (候補種目の中から6種目を大会当日発表します)

- 種目1 シングル・レトリートリング (単純な物品持来) (難易度3)
- 種目2 サーチ・レトリートリング (探索を伴う物品持来) (難易度3)
- 種目3 ストレンジャー・レスキュー (他人の救助) (難易度6)
- 種目4 アンダーウォーターレトリートリング (水底からの物品持来) (難易度3)
- 種目5 スイム・ウィズ・ハンドラー (ハンドラーとの遊泳) (難易度4)
- 種目6 ロープ・キャリング (ロープの運搬と救助) (難易度5)
- 種目7 テーク・ア・ポート・イン・トゥー (ボートの牽引) (難易度4)
- 種目8 コンプリヘンシブ (全体の印象) (難易度1)

3 エキスパートクラス (大会競技規定)

- ①大会主催者から指定された種目に挑戦します。
- ②失格条項を適用しますが、最後までやって下さい。
- ③S&R (スイム・アンド・レスキュー) テスト (有効期間2年) に合格していなければなりません。
- ④オープンクラスで160ポイント以上獲得していなければなりません。
- ⑤参加犬は生後18ヶ月以上であること。
- ⑥全種目での合格点数=130ポイント、最高取得点数=240ポイント

4 エキスパートクラス指定候補種目 (候補種目の中から7種目を大会当日発表します)

- 種目1 レイ・ダウン (グループでのフセてマテ) (難易度2)
- 種目2 レトリート・フロム・ブリッジ (桟橋からのレトリートリング) (難易度3)
- 種目3 ロープ・キャリング・アンド・プリング・ア・ポート (ロープの運搬とボートの牽引) (難易度3)
- 種目4 ディレクテッド・ライフライン・プリング (方向指示を伴う浮輪の運搬・牽引) (難易度5)
- 種目5 アンダーウォーターレトリートリング (水底からの物品持来) (難易度3)
- 種目6 ディレクション・レトリートリング (方向指示を伴うレトリートリング) (難易度3)
- 種目7 ライフセービング・フロム・ポート (ポートからの救命) (難易度5)
- 種目8 ストレンジャー・レスキュー (他人の救助) (難易度6)
- 種目9 ロープ・キャリング (ロープの運搬と救助) (難易度5)
- 種目10 コンプリヘンシブ (全体の印象) (難易度1)

第5回水難救助犬認定（内水面・湖沼）試験実施要領

はじめに

私たちが行っている「ウォーターワーク」は家庭犬として育てられた犬に、水難救助技術をハンドラーとともに習得し、非常時には人命救助の一助になれば良いと考えています。

「ウォーターサーチ」や「災害救助犬」等との違いは出動要請があってから出動するのではなく、偶然目の前で溺者（本人・家族・友人・知人・他人）に遭遇した時、自己責任において判断し、救助することができれば良いと考えています。

目的

水難救助技術を習得することにより、犬および人の健康増進を図ると共に、社会に貢献することを目的とする。

主催

日本ウォーターワーク協会（Japan Water Work Association）。(<http://jphal.net/jwwa/>)

方法

水難救助犬およびハンドラーとしての技量や資質を確認するため、審査会を開催する。

審査基準

技術の習熟度に応じ下記3種類とする。

- 1級 溺者役は意識がなく、自力で行動ができない第三者を、あらゆる手段を使って救助できると認定される、犬とハンドラーのチームに与える。
- 2級 溺者役が家族以外の友人・知人を、あらゆる手段を使って救助できると認定される犬とハンドラーのチームに与える。
- 3級 溺者役が家族の場合、あらゆる手段を使って救助できると認定される、犬とハンドラーのチームに与える。

審査方法

服従試験と救助試験の2種目を実施し、両方に合格したものを認定する。

なお審査員は協会以外の審査員に委託することもある。

試験科目

試験項目は以下によるものとする。

- 1, 服従試験
 - ①レイダウン、②スイム&レスキュー（2年以内にS&Rテストに合格していれば免除）、③アンダーウォーターレトリーブ④棧橋からのレトリーブ
- 2, 救助試験および口答試験
 - ①2人以上の溺者役の救助
 - ②現場状況の把握能力